

⑱ 荒川青森停車場線 橋梁補修（青森中央大橋）工事（青森市旭町～長島地内）

・着工前（橋脚耐震補強工事）



・完成（橋脚耐震補強工事）



・着工前（歩道橋部分補修工事）



・完成（歩道橋部分補修工事）



工事概要

青森県では、地震時における橋梁の被災を防止し、救急・救援活動や緊急物資の輸送などの復旧活動に重要な役割を果たすルートを確保するために、橋梁の耐震補強を進めています。

第1次緊急輸送道路[※]に架かる青森中央大橋は、現在、耐震補強工事を施工中であり、「安全で安心な暮らしを守るあおもりの道づくり」推進のため、早期の完成を目指しています。

また、青森中央大橋は1986年（令和5年までで橋齢37歳）に供用され、歩道橋部分の老朽化が顕著になったことから、再塗装やロードヒーティング設備の交換などの補修工事も実施しております。

※ 第1次緊急輸送道路：緊急輸送道路とは、災害直後から、避難・救助をはじめ、物資供給等の応急活動のために、緊急車両の通行を確保すべき重要な路線で第1次から第3次まで区分されている。

このうち、第1次緊急輸送道路は、県庁所在地、地方中心都市及び重要港湾、空港等を連絡する幹線的な道路。